

ハラスメント再発防止対策

● ハラスメント相談員の設置

学外2名、学内2名の相談員を設置し学生に名簿を配布しています。掲示板でも常時、相談員を周知しています。

● 目安箱の設置（正面玄関横・学生ホール）

学院の中で気になったこと、誰に相談すれば良いかわからないこと、もっとこうなれば良いと思うことなどがあれば、記載して投函してもらいます。目安箱の中身は定期的に確認し対応しています。



学院生活・ハラスメントに関する学生アンケート

- 実施時期 令和5年7月24日～28日
- 対象 全学生
- 回答方法 申請フォームにより各自スマートフォンで回答（無記名）

1 回答率（目標：100%）

月	7月
回答数	30人（96.7%）

2 学院生活の満足度（目標：楽しい・まあまあ楽しいが増加）

月	7月
【1】学院生活が充実している（楽しい・まあまあ楽しい）	25人（83.3%）

3 自己肯定感（目標：ポジティブな回答が増加）

月	7月
【2】自分自身に満足しているか （そう思う、どちらかと言えばそう思う）	24（80.0%）
【3】自分が役に立たないと感じるか （どちらかと言えばそう思わない、そう思わない）	18（60.0%）
【4】今の自分が好きか（そう思う、どちらかと言えばそう思う）	24（80.0%）

4 ハラスメント相談員の周知（目標：「知っている」が100%）

月	7月
【5】ハラスメント相談員を知っている	29人（97%）

学院生活・ハラスメントに関する学生アンケート

5 ハラスメント（目標：「ない」）

月	7月
<p>【6】 学院内で次のような体験をしたことがあるか</p> <p>言葉の暴力と言えるようなひどい非難叱責を受けた 事実無根のうわさを流された 私生活に干渉するようなことを言われたりされた 教育・研究とは関係ないと思われる私的な用件を命じられた 非常識な時間に実験や研究を命じられたり呼び出されたりした 学業・研究・業務等を妨害するような言動を受けた 学業・研究・業務等に関して自分だけ不当な扱いを受けた 容姿・年齢・交友関係等に関して、執拗に聞かれたり、話題にされたりした</p>	<p>ない 26 たまにある 4</p>
<p>【6】 ある場合の具体的な内容</p>	<p>容姿について （その他3件は記載なし）</p>

ハラスメントが「たまにある」と回答した4件については、具体的な内容の記載がなく、ハラスメントや不適切な指導に該当するかどうか判断できませんでした。

ハラスメントと感じた場合には、目安箱や相談員への相談を活用するよう、改めて学生に周知を行っています。

ほめ活推進プロジェクト

お互いの良いところを認めたりほめる取り組みを意識的に実施し、相互のコミュニケーションの活性化や自己肯定感の向上を図ることを目的に、令和4年度から実施。



いつの間にかゴミ袋を替えてくれてありがとう

課題をいつも丁寧にまとめていてお手本にしています

クラスの仕事を嫌な顔せず引き受けてくれてありがとう！

授業中、積極的に発表するところがすごくいい！



困っているとき「手伝うよ」と声をかけてくれて嬉しい

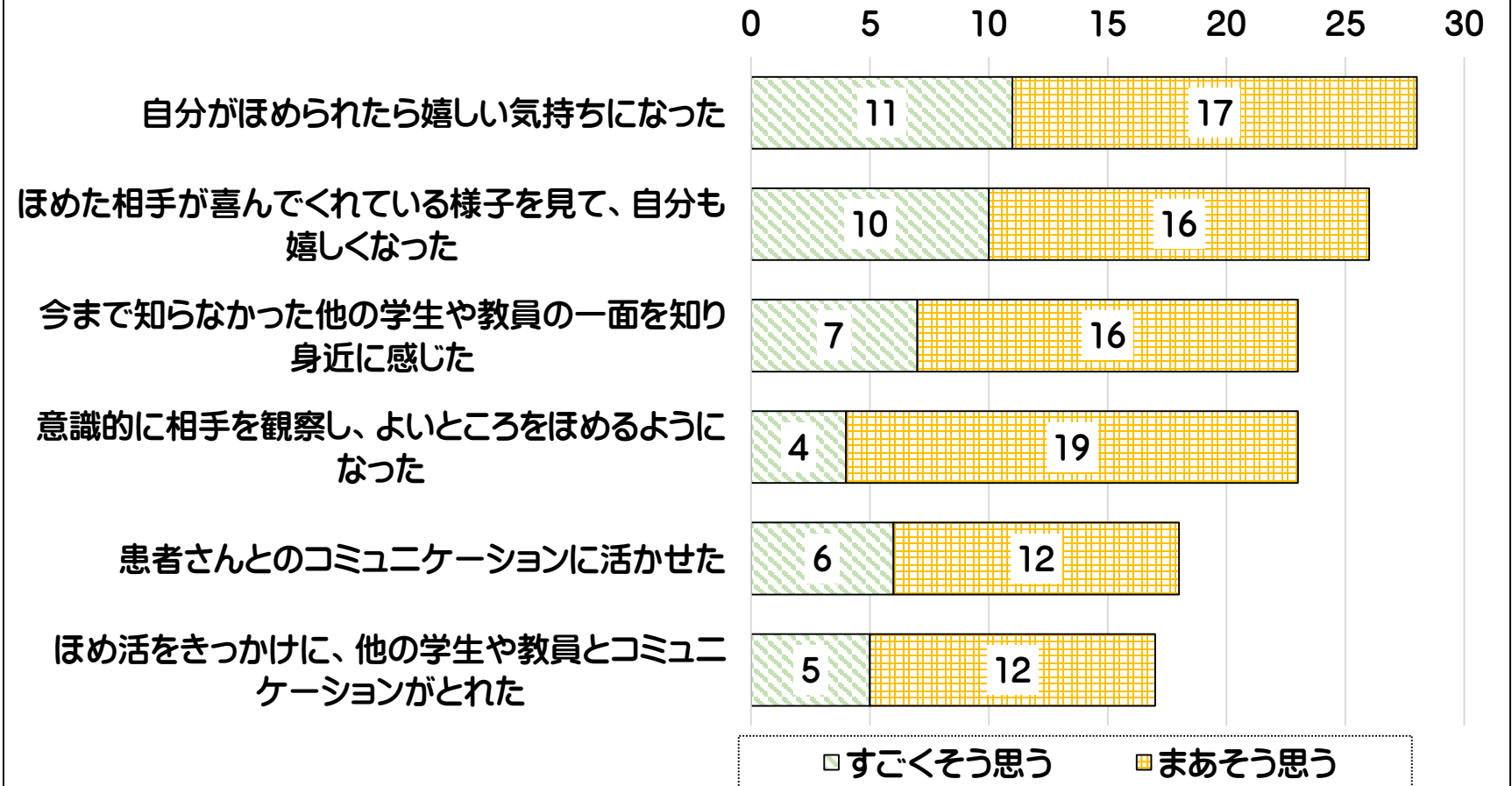
ほめ活推進プロジェクト

ポイント

ほめ活によって自己肯定感も向上しました！

R 4 ほめ活アンケート 34人（回答率92%）

ほめ活による変化



【自由記載】客観的に見てもらう事で自分では気づかない長所を見つけることができ、自信に繋がる。普段恥ずかしくて直接は伝えられない事が伝えられる。他者のいいところを探すのが得意になった気がする。

寄宿舍(汐音寮)

寮の定員は80名で、女子のみです（3階建て）。
全室個室ですが、トイレ・洗面所・浴室は共有です。



- ◆学院に隣接(徒歩2分)
- ◆食事は朝・昼・夕3食です
(金曜日は朝・昼のみ)

洗面所・浴室



◆洗面所、浴室、洗濯機・乾燥機は共有です



◆シャワー室(個室)もあります
(各階)

寮生活の様子



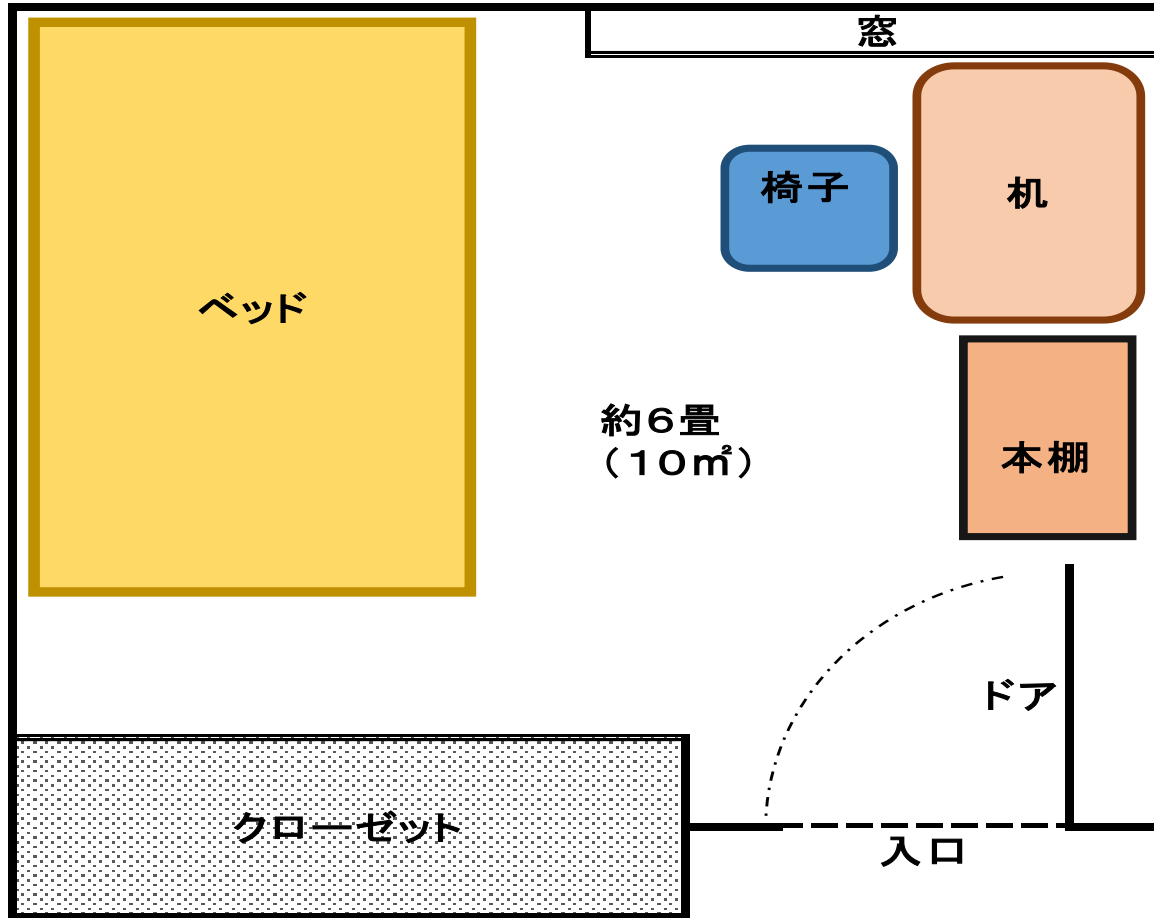
- ◆各階に談話室があります
- ◆使いやすいように模様替え



◆ある日の昼食

◆ 寮室

- 部屋によって左右のレイアウトや、縦横の比率が多少異なります



◆ 設備

- 机、椅子、本棚、ベッド
- クローゼット、カーテン
- 天井照明、暖房、内線電話
- Wi-Fi

◆ 収納スペース

- 本棚
幅75×高175×奥50
2段スライド式
- クローゼット
幅190×高215×奥50
洋服かけ部分 高165
棚板可動
- ベッド下引き出し
幅95×高15×奥40
2カ所

食事メニューの一例

		7/10 月曜日	7/11 火曜日	7/12 水曜日	7/13 木曜日	7/14 金曜日		
朝 食	主食	ごはん	パン	ごはん	菓子パン	ごはん		
	副食	みそ汁	スライスチーズ・ロースハム	みそ汁		みそ汁		
		目玉焼き	野菜サラダ	紅鮭の塩焼き	スティックチキン	ミートインオムレツ		
		キムチ	炒り卵	小松菜のおかか和え	アスパラとベーコンの炒め物	白菜のおひたし		
		きんぴらごぼう	グリーンキウイ	ソーセージのケチャップ炒め	杏仁豆腐	味付きめかぶ		
食	野菜生活	牛乳・ヤクルト	野菜生活	牛乳・ヤクルト	野菜生活			
昼 食	主食	ミートスパゲティ	炒め卵チャーハン	冷やし中華	やきとり丼	ざるうどん		
	副食	わかめスープ	スープ		みそ汁	いんげんのごま和え みかん		
		パン缶	もやし中華和え	大学いも	大根とツナのサラダ ココアムース			
夕 食	主食	ごはん	ごはん	ごはん	ごはん	/		
	副食	みそ汁	みそ汁	みそ汁	みそ汁			
		赤魚の煮付け	ホイコーロー	ハンバーグ	豚肉のしょうが焼き			
		ふきの炒め煮	ほうれん草のトビッコ和え	ブロッコリーと玉子のサラダ	キャベツとコーンのサラダ			
		ポテトサラダ	松前漬け	子持ち入り昆布	五目巾着の煮物			
		朝食：ヤクルト	朝食：牛乳	朝食：ヤクルト		朝食：牛乳		
エネルギー	(kcal)	1676	1821	1896	1598	1784	1859	862
たんぱく質	(g)	63.2	57.3	62.7	50.6	60.9	66.2	28.2
脂質	(g)	39.3	82.1	89.2	43.3	79.6	86.8	20.0
炭水化物	(g)	246.8	203.4	200.8	239.8	217.9	215.2	163.9
食塩相当量	(g)	9.2	11.3	11.5	11.6	7.1	7.3	5.7

寮生活の様子



● 寮設備の充実

学生寮では金曜日の夜から土日は食事の提供がないことから、学生から簡単な調理を行いたいとの要望があり、R5.5ホットプレートを設置しました。

写真は、使い方、片付け方の説明を兼ね、学院の調理実習室で実施した実演会の様子。





◆ 入寮に必要なもの

- ・寝具類(布団、枕、シーツ、タオルケット、マットレスパッド等)
 - ・ゴミ箱 ・寮内での履き物(スリッパ等) ・洗面道具 ・入浴道具
- ※寮室床にカーペット等の敷物を敷いてもかまいません。

◆ 共用設備について

- ・食堂(トースター・清涼飲料水自動販売機) ・浴室 ・トイレ ・洗面所
- ・シャワー室(各階2室) ・談話室(各階に冷蔵庫、テレビ、電子レンジ)
- ・電気給湯器(各階洗面所) ・洗濯室(洗濯機・乾燥機)
- ・寮内実習室 ・自習用書籍 ・コピー機(寮自治会設置)
- ・自転車置き場(屋外屋根つき)

◆ 寮の近くにあるもの(徒歩圏内)

- ・バス停留所 ・病院 ・調剤薬局 ・大型ホームセンター
- ・食品スーパー ・食堂 ・コンビニ
- ・ドラッグストア ・衣料品店 ・眼鏡店 ・運送業事務所

学院見学とあわせて寮の中も見学できます。
学院にお問い合わせください。

◆ ご注意ください

- ・自家用車の持ち込みはできません。
- ・寮内は火気厳禁、禁煙、飲酒禁止です。(学院・寮敷地内はすべて禁煙)
- ・持ち込める家電製品について
学習に必要なもの(電気スタンド、パソコン、プリンター等)
生活に必要なもの(扇風機など)
- ・電力を多く消費するものは持込不可
ヒーターなどの暖房機器、電気ポット・炊飯器などの調理器具など
(一部屋あたり電力容量は概ね10A)
- ・インターネット
Wi-Fi利用料は月額1,000円(一律)です。

学院周辺の環境

区分	学院からの距離	所要時間
フードセンターブンテン江差店(スーパー)	800m	徒歩10分
ローソン江差柳崎店(ATMあり)	850m	徒歩10分
DCMホームマック江差柳崎店	750m	徒歩9分
イエローグローブ江差店	650m	徒歩8分
サツドラ江差柳崎店	1.4km	徒歩16分
ファッションセンターしまむら江差店	1.4km	徒歩16分
ラッキーピエロ江差入口前店	1.6km	徒歩19分
つぼ八江差店	1.2km	徒歩14分
道立江差病院(うみ街信金ATM・売店あり)	230m	徒歩3分
江差町役場	6.1km	バス17分
江差町図書館	7.2km	バス23分

*最寄りのバス停は道立病院前(函館行・江差ターミナル行)

入学試験

● 受験区分

区分	令和6年度募集要項	
一般（Ⅰ）	将来看護職に従事するという強い意志があり、健康状態が良好の者で高等学校又は中等教育学校を卒業若しくは令和6年3月卒業見込みの者並びに高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる者（Ⅱ期試験は定員に満たない場合のみ実施）	
一般（Ⅱ）		
推薦	道内及び青森県 にある高等学校又は中等教育学校を、令和6年3月に卒業見込みの者で、次の①～④のすべてを満たす者（推薦者数は1校につき5名以内） <ul style="list-style-type: none"> ① 将来、檜山、渡島、後志、胆振（総合）振興局管内において、看護職として就業する意志を有する者 ② 健康状態が良好の者 ③ 学業成績が原則として全体の評定平均値 3.7以上の者 ④ 合格した場合、入学することを確約できる者 	
社会人	令和5年4月1日現在、次の①～③をすべて満たす者	
	① 高等学校又は中等教育学校を卒業並びに高等学校卒業と同等以上の学力があると認められ、社会人としての就労経験が3年以上となる者	① 大学、短期大学、工業高等専門学校、専修学校（専門課程）を卒業又は令和4年3月卒業見込みの者（就業経験は不問）
	② 将来、 檜山、渡島、後志、胆振（総合）振興局管内 において、 看護職として就業する意志を有する者 ③ 健康状態が良好の者	

入学試験

● 試験科目等

区分	R 6 試験科目	入学検定料
一般 (I)	国語 (現代国語)、外国語 (コミュニケーション英語 I、コミュニケーション英語 II)、数学 (数学 I、数学 A)、面接	12,160円
一般 (II) *	作文、面接 (口頭試問を含む)	
推薦	小論文、面接	
社会人	小論文、面接	

● スケジュール

区分	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
一般 (I)			募集	→	試験	合格発表	
一般 (II) *						(募集)	(試験) (合格発表)
推薦	募集	試験	合格発表				
社会人	募集	試験	合格発表				

*一般 (II期) 試験は定員に満たない場合のみ実施

在学中に必要な経費の概要

R5年度現在

区分	授業料	教科書	実習	その他	寄宿舎経費
内訳	<ul style="list-style-type: none"> ● 18,300円/月 (219,600円/年) ● 6ヶ月分を4・10月に納入 	[1学年] 約13万2千円 [2学年] 約3万6千円 [3学年] 約1万2千円	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニフォーム・靴 約2万5千円 ● 宿泊費・旅費 [1学年] 約12万円 [2学年] 約15万円 [3学年] 約30万円 ● セキュリティ付USB 約1万円 	<ul style="list-style-type: none"> ● 保険料 7千円/年 ● 学生自治会費 1千円/年 ● 国家試験受験料・旅費等 	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用料及び光熱水費 23,400円/月 (280,800/年) ● 6ヶ月分を4・10月に納入 ● 食費 1,032円/日 (朝258、昼361、夜413円、月曜朝から金曜昼まで) ● Wi-Fi使用料 1,000円/月 ● 自治会費 8,000円/年
3年間合計	658,800円	180,000円	605,000円	約70,000円	使用料等 842,400円 食費 約60万円 自治会・Wi-Fi 6万円
合計約152万円					合計約150万円

*今後の状況により変更する場合があります。

*授業料は免除・減免規定があります(住民税非課税世帯等)。寄宿舎経費には免除規定はありません。

*実習は、遠隔地に公共交通機関で移動し、数週間、ホテルや民宿に宿泊します(自己負担)。

*その他、模擬試験(1・2年生各1回、3年生6回×1,700円)、ワクチン(肝炎2万円×3)等は実費がかかります。

各種修学資金貸付制度

日本学生支援機構や北海道の修学資金のほか、医療機関や自治体（市町村）独自の修学資金制度があります。

金額や返還方法、返還免除の要件（一定期間、特定の施設に就業する等）等、様々な特徴があります。卒業後の進路をよく考えて活用することが重要です。

区分	種類	返還免除要件	返還免除要件	貸付金月額
独立行政法人 日本学生支援 機構奨学金	第一種奨学金 第二種奨学金 給付型奨学金	給付型の み返済不 要	[給付型]世帯収入や資産の要件を 満たしていること、学ぶ意欲がある学生等 であること(住民税非課税世帯で自宅 29,200円、自宅外66,700円(月額))	[一種] 20,000～51,000円 [二種] 20,000～120,000円
北海道看護職 員養成確保修 学資金貸付金	一般修学資金 (特別・指定修学 資金もあり)	あり	[一般]400床未満の病院(札幌・旭川・函 館市に所在する病院を除く)等に貸付期間 の1.5倍の年数就業	[一般] 36,000円
市町村	各市町村の規定 による	同左	市町村内医療機関や市町村立施設等、定 められた施設に定められた期間就業	2万～8万円

* 北海道の修学資金詳細→「北海道」「看護職員を目指す皆様へ」で検索
「修学資金のご案内」参照

* 市町村の貸付金詳細→「北海道医療人材確保ポータルサイト」で検索
「市町村における地域医療の確保に関する事業等調査結果」参照

* 医療機関の貸付金は、学院に案内が届く場合は随時学生に周知します。



[北海道]



[市町村]

修学資金等の制度概要（道・南檜山）

区分	月額	返還免除要件
北海道 （一般）	3.6万円	札幌・旭川・函館市の病院を除く道内の400床未満の病院等で、貸付を受けた期間の1.5倍の年数従事
北海道 （特別）	2万円	道立江差病院等の特定病院に勤務する場合、一般修学資金と併せて貸付

市町	月額	返還免除要件
江差町	5万円（養成施設在学中）	卒業した日から1年を経過する日までに免許を取得し、江差町に住民登録のうえ居住し、町内医療機関において看護業務に5年達したとき
上ノ国町	2万円×4年以内	看護師免許を取得した後、10年以内に看護師として町内の医療機関に勤務し、修学資金の貸し付けを受けた期間の2分の3に相当する期間に達した場合
厚沢部町	2万円	免許を取得した日から町または国保病院において一定期間（養成施設の就業年限）従事した者
乙部町	2万5千円以内	乙部町国保病院において養成施設の修業年限就業した場合
奥尻町	5万円以内	修業年限3年の場合4年勤務

修学資金等の制度概要（南渡島・北渡島檜山等）

市町村	月額	返還免除要件
松前町	8万円以内	貸付を受けた期間の1.5倍に相当する期間就業
福島町	2万円	町内で3年以上看護職員で従事
木古内町	7万円以内	3年以上勤務
八雲町	6万円	貸付期間と同期間、八雲町病院に勤務
長万部	6万円	町立病院で3年以上勤務（他の奨学金との重複貸付不可）
今金町	上限6万円	今金町国保病院に勤務で免除（貸付期間により2～6年）
せたな町	6万円以内	借り受けた期間に相当する期間、従事

※北海道医療人材確保ポータルサイト

その他看護学校	月額等
市立函館病院高看	（市立函館病院） 50,000円、1・2年は2～3名、3年は20名
函館厚生院看護専門学校	（函館中央病院、五稜郭病院） 35,000円
函館市医師会看護リハビリ学院	（医師会会員医療機関） 50,000～70,000円

※各学校ホームページ

その他の修学支援

高等教育の無償化について（大学等における修学の支援に関する法律）

【1】授業料・入学金の減免

入学金約7万円、授業料約17万円（年額）を上限に所得区分に応じて減免
（参考：江差高看の入学料14,800円、授業料219,600円/年）

【2】給付型奨学金の支給（独立行政法人日本学生支援機構）

自宅生約35万円、自宅外生約80万円（年額）を支給
（参考：最大月額66,700円）

【3】支援対象

住民税非課税世帯・それに準ずる世帯の学生（2020年度の在學生から対象）

【4】その他

江差高看も対象機関

独立行政法人日本学生支援機構の学資支給

- 第一種奨学金（無利子） 自宅外月額最大5.1万円
- 第二種奨学金（有利子） 月額2～12万円
- *貸付には一定の学力基準・家計基準あり

アピールポイント

- **北海道が設置主体のため、授業料等の費用負担は安く抑えられています。**
(北海道内看護師養成専門学校調査 (2019) 入学金平均：約12万、年間授業料平均：約44万)
- 一人一人の状況にあわせた丁寧な学習支援を行っています。
- 卒業後は、道南を中心に全道の施設に就職するほか、**保健師や助産師課程に進学する学生も**います。
- 学内は広く、きれいに整備しており、看護技術を習得するために必要な施設や教材が整っています。看護実習室からは「日本の夕陽百選」にも選ばれた美しい夕陽を眺めることができます。
- **全室個室・食事付き・Wi-Fi完備の寮**があります(女子学生のみ)。24時間管理人(または警備員)が駐在し、**安全・安心**です。
- **自然に恵まれた静かな環境**に立地し勉強に専念できます。近くには、スーパーやコンビニ、ホームセンター等があり、生活する環境が整っています。
- 一般入試、指定地域の高校推薦や社会人入試のほか、3月にはⅡ期試験を実施(定員を満たしていない場合に限る)するなど、**様々な入学試験**を実施しています。
- **臨地実習**では、江差町や函館市、八雲町等、**様々な地域・施設**で多様な体験ができます。管内の離島(奥尻島)や札幌医科大学附属病院での実習など、道立の強みや江差地域らしさを活かした実習もあり、メンバーと協力しながら学習する力が身につきます。
- **ほめ活**を実施したり、町内の**ボランティア活動**への参加を推進することで、コミュニケーション力や自己肯定感の向上を図っています。地域住民の方が模擬患者として参加する演習もあり、地域の方々とふれあう機会があります。

在校生からのメッセージ

令和4年入学生（小樽市出身）

➤ 江差高看に進学した理由

- 看護師になりたいという強い気持ちがあり、学費が安く寮もあるため、少しでも親の経済的負担を軽くしたかったからです。

➤ 受験に向けて準備したこと

- 推薦だったので、「なぜ看護師になりたいのか」を常に考え、面接練習を行いました。第一印象をよくするための工夫を色々考えました。

➤ 学院生活の実際

- 学生数は少ないですが明るいです。学生と教職員はもちろん、学生間での挨拶も多く、気持ちよく一日を過ごせています。講義はもちろん講義以外でも**国家試験対策**があり、一年生の時から国試を意識しながら学習に取り組めます。実習やボランティア活動では江差町の方とコミュニケーションをとる機会が多く、**地域の特性を知ることができます。**

➤ 江差高看のおすすめポイント

- 「ほめ活」です。ほめる側は相手を観察することが大切です。看護師としても必要な技術なので、実習にも役立ちます。ほめられると嬉しくなり、モチベーションの維持向上につながります。
- 自治会行事や課外活動で、**他学年との交流の場**があります。一緒に協力して何かをすることで打ち解け、実習や試験のことを相談できます。



在校生からのメッセージ

令和3年入学生（八雲町出身）

➤ 江差高看に進学した理由

- ・ 檜山塾^{注1}に参加したことがきっかけです。学院を見学したり先輩方の説明を聞き進学を決めました。

➤ 受験に向けて準備したこと

- ・ 推薦で受験しました。国語の先生に指導していただき、時間内に文章を要約する練習を繰り返しました。面接もできるだけ多くの先生と練習しました。「面接ノート」を作って、答えられなかった質問やアドバイスをメモすることで次に活かしました。部活動や課外活動に積極的に参加したことも、自己アピールの材料になりました。



➤ 学院生活の実際

- ・ 寮で生活している学生が多いため学院以外でも他学年との交流が多く、先輩から勉強や実習のアドバイスが受けられます。学生数が少ない分、一人一人が先生方からの手厚いサポートを受けることができ、安心して楽しく学院生活を送っています。今は、クラス一丸となって国家試験に向けた学習^{注2}を進めています。

➤ 江差高看のおすすめポイント

- ・ 3学年では大学病院や専門病院への見学実習が導入され^{注3}、道立の看護学校ならではの体験ができます。学院内がきれいで学習に集中できる環境が整えられています。

注1) 令和2年度まで江差保健所や檜山振興局を中心に実施していた学生確保対策。現在は、学院でオープンキャンパスを実施しています。

注2) この学年は2学年の後半から学生主体で「朝学習」に取り組んでいます。共通の問題集を購入したり計画的に模擬試験を受験しています。

注3) 高度医療と地域医療の連携を学ぶため、札幌医大附属病院、子ども総合医療・療育センターを見学します。令和5年度からの取組です。

助産師になった卒業生からのメッセージ

平成31年入学生（札幌市出身）、令和4年助産師養成所へ進学

➤ 江差高看に進学した理由

- 学費が安く、寮があることで学業に集中できる環境だと考えました。

➤ 助産師を目指そうと思ったきっかけ

- 母が助産師だったことがきっかけでしたが、授業や実習を通して、新しい生命や家族に対して前向きな気持ちで看護できることに魅力を感じました。

➤ 進学に向けてどんな準備をしたか

- 予備校の夏期講習に行って過去問対策をしたほか、母性看護学のことを‘同級生に説明できるくらい’勉強しました。

➤ 進学を目指す後輩へのメッセージ

- 同級生の就職が決まっていく中、取り残されるような気持ちになり、少し焦ると思いますが、助産師になりたいと思う気持ちを忘れないで進み続けることが大切かなと思います。



社会人経験者からのメッセージ

令和5年入学生（江差町出身・入学時23歳）

➤ 入学の動機

医療専門職不足という現実を知って、地元江差町の力になりたいと思い入学を決めました。

➤ 学院生活について

ほとんど毎日課題はありますが、どれも今後の授業や試験に繋がる内容なので、とてもためになります。なかなか各学年の都合が合わず、学生同士の交流は少ないですが、学生自治会が中心となって積極的に交流の機会を作るため、企画しています。

➤ 受けている経済支援

江差町看護職員養成修学資金貸付制度、北海道看護職員養成確保修学資金貸付金

➤ 社会人入学を考えている方へ

〔金銭面〕学生という立場に変わり、あたりまえに収入がある状況から生活が一変するという点についてとても心配でした。ですが、修学資金やの利用やアルバイトする等して、乗り越えることができます。

〔学習面〕限られた時間の中で、日々の復習や予習・課題・試験勉強をしなくてはならないという負担は大きいですが、自分なりの生活リズムが作れてくると、安定してきます。「看護師になりたい」という思いがあれば、必ず乗り越えられると思います。

社会人経験者からのメッセージ

令和5年入学生（江差町出身・入学時28歳）

➤ 入学の動機

生まれ育った地元であることや、そこで母が看護師として働いていること、そして、2年前に祖父を自宅で看取った経験が強い動機であると感じます。

➤ 学院生活について

しっかりと試験勉強、実技などの練習を行い課題や試験に対応しており、特に不安はありません。

学生間はフレンドリーな関係性でとても楽しいです。

➤ 受けている経済支援

江差町と北海道から修学資金の貸付を受けています。それに伴い就職先の条件はありますが、**地元で働ける**という点に魅力を感じます。

➤ 社会人入学を考えている方へ

自分にとって、会社を辞めたことはすごい決断だったと思います。入学前は、学習面や生活面で不安がいっぱいでした。入学してから学習面では学院の先生方も親身になってサポートしてくれる為、心配はありません。

生活面でも経済支援を利用し問題解決できました。

是非、江差高等看護学院へ入学し、一緒に看護師を目指す仲間になりましょう！



社会人経験者からのメッセージ

令和4年入学生（札幌市出身・入学時28歳）

➤ 入学の動機

学生になるにあたり、仕事が出来なくなるため、自己負担を考えると学費が安い。

➤ 学院生活について

高校や大学に比べると勉強のペースが早く、専門分野は難しい事も多いけど、実習などでその知識を活かした時に嬉しさがある。

➤ 社会人入学を考えている方へ

入学前には、自分と世代の違う歳下の子達とうまく付き合っていけるか心配だったが、話を聞いたり話しているうちに仲良くなれて、実習等でも協力出来ている。

学生が少ないからこそ、先生たちの目も生徒に行き届きメンタル的なサポートもしてもらうことが出来て安心できます。



社会人経験者からのメッセージ

令和2年入学生（松前町出身・入学時33歳）

➤ 入学の動機

私は、小学生の子ども2人を持つシングルマザーです。もともと地元の病院で、看護助手として働いていました。今まで看護師という仕事は「自分にはできない」「人と関わるのが苦手だし」「大変そう」というイメージを持っていました。しかし、看護師と一緒に働くなかで「とてもやりがいのある仕事」「看護師になったらお給料も安定する」と感じたり、患者さんが元気になって帰られる姿を見て「看護師ってすごいな」と思うようになりました。

それから、看護師になるにはどうすれば良いのかたくさん調べ、専門学校か大学で看護の勉強をし、国家試験に合格すれば看護師免許を取得できるということがわかりました。はじめは函館の学校に行くことも考えましたが、子どもがいるため実習中が困ると思い、江差高等看護学院について調べました。江差なら自宅から通うことができる、そして何より授業料がとても安い。ここなら勉強と子育ての両立ができるのではないかと思い、入学を決めました。

➤ 学業と家庭の両立について

私の場合、子どもが小学校高学年だったため子どもたちも協力的で、テスト勉強の時には「頑張ってるね」と励ましてくれとても心強かったです。実習の時は約2週間、家を空けなければならぬため、両親に子どもたちの面倒をお願いしました。子どもたちの授業参観に行けないことや、実習と重なり運動会を見に行くことができなかつたことがとても辛く、子どもたちに申し訳ないなと感じたこともありました。子どもたちと両親の理解と協力のおかげで学生生活を乗り越えることができました。

▶ 学院生活について

クラスメイトはみんな現役生で若い子ばかりでしたが、実習中は年齢関係なく意見を言い合い、協力しながら実習を乗り越えました。

国家試験の勉強は、家で1人だけでやると眠くなったり集中力が途切れてしまうため、学院のゼミ室や図書室で勉強したり、友だちと電話をしながら勉強しました。学院の先生方は国試対策に向けたたくさんサポートしてくれたのでなんとか頑張ることができました。

▶ 受けている経済支援

もともと働いていた病院で奨学金を借りられたので困ることはありませんでした。卒業後の現在はその病院に就職しました。借りた期間の1.5倍（3年×1.5＝4.5年）働くことで返還が免除されます。就職先が決まっていたので、3年生の時に就職活動をしなくて良かったのは、実習や学習に専念できて優位だったと思います。また、江差高等看護学院には授業料免除の制度があり、私はシングルマザーで非課税世帯だったため授業料が免除になり、その分、参考書にお金をかけることができました。

▶ 社会人入学を考えている方へ

もし、社会人の方で入学を悩んでいる方がいたら、私は入学を進めます。学院の先生方はパワハラなどの問題もあったことで、今まで以上に私たち学生に寄り添いサポートをしてくれます。

また、社会人はこれまでの経験があるからこそ、辛い時に乗り越える術を知っていると思います。周りが現役生ばかりだとしても、年齢関係なくみんなの目標は「絶対看護師になりたい」ということです。また、自分で壁を作らずコミュニケーションを取ることが大切です。それは、看護師として働く上でも大切なことです。

看護師として働いてもうすぐ半年が経ちます。まだまだできないことばかりですが、やっと仕事の流れもわかり、4月にできなかった採血やルート確保など、失敗することもありますができるようになってきました。そして何より患者さんが元気になって退院されるととても安心します。看護師は大変な仕事だと思いますが、とてもやりがいのある仕事だと思います。また、お給料も今までに比べやはり多いし安定しています。思い切って江差高等看護学院に入学して看護師の免許を取得して本当に良かったと思っています。

アクセス



交通のご案内

- ▶ 札幌駅：特急で新函館北斗駅下車、函館バスに乗り継ぎ江差病院前下車／約6時間（車で約5時間）
- ▶ 函館駅：函館バスで江差病院前下車／約1時間40分（車で約1時間20分）
- ▶ 新青森駅：新幹線で新函館北斗駅下車、函館バスに乗り継ぎ江差病院前下車／約3時間（車（フェリー）で約6時間）



江差高看で お待ちしております！



北海道立江差高等看護学院

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/ekg/>

〒043-0022 檜山郡江差町字伏木戸町483番地 TEL (0139) 52-1417